

私の好きな風景

10

スケッチ画と文

富士市美術協会

城所 満さん

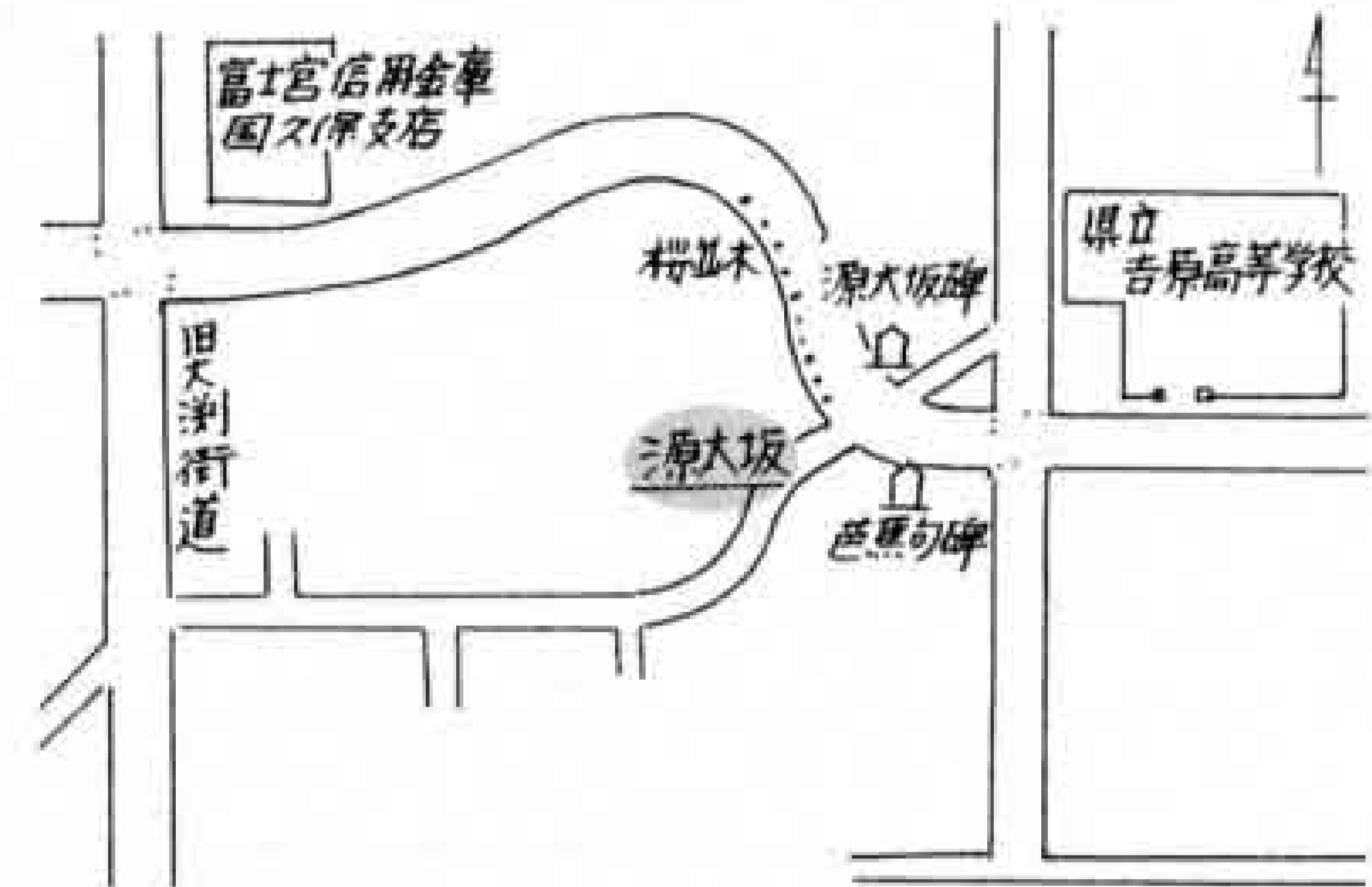
富士市国久保二丁目七の三

源太坂

吉原高等学校の西側に、国久保に下る細い坂道がある。ここは根方街道を西に進み、伝法に抜ける古くからの道筋だったのだろうか。

寿永三年(一一八四年)、当時京を支配していた木曾義仲を討つべく、鎌倉の大軍がこの地を通って行った。「東国より攻め上る大手の大將軍は蒲の御曹司範頼、からめ手の大將軍は九郎御曹司義経、おねとの(主な)大名三十余人、都合総勢六万余騎とぞ聞こえし」と、平家物語に記されている。そして、頼朝拝領の名馬をめぐつて、佐々木四郎高綱と梶原源太景季の角逐があつたことはあまりにも有名だが、その地がここ「源太坂」であるという。

真偽はともかく、私はこの坂が好きだ。旗指物をなびかせて、思い思いのくらを置いた馬のくつわをこの台上に並べ、はるかにかきらめく富士の川面を見下ろす板東のつわものどもに、思いをはせるよすがは今は何もないのだが……。



こちら編集室

信号待ちの車の列。私の前は、フーと一息ついて吐き出した赤い軽四輪。と、若い女性がせわしく化粧を始めた。ファンデーションを塗りまゆ毛をかいて、ルージュをさす。この間、たったの15秒。次の信号で、髪を解かしてたばこに火をつけた。

青い煙が、車内に漂う。これで、彼女の出勤準備は完了か。私も、慌ただしく家事を済ませて乗り込んだ車の中。彼女に調子を合わせて、私も一息。さあ、これから仕事。頑張りまっしょ！お互いに。

2月12日は、10年ぶりの大雪が降った。慣れない雪にてこずった。あきらめて家の中でじっとした。金メダリストの満面の笑みを見て、「自分も栄冠を勝ち取るぞ」と励みにしたものです。10年前の大雪。私は大学受験の真ただ中。試験場までの雪道を転ばぬよう、滑らぬよう慎重に歩いたことを覚えている。そういえば、その年の2月も冬季五輪があり、あきらめて家の中でじっとした。金メダリストの満面の笑みを見て、「自分も栄冠を勝ち取るぞ」と励みにしたものです。ことしの受験生諸君にもすてきな春が訪れることを……

広報ふじは環境にやさしい再生紙を使っています

発行・富士市役所 富士市永田町1丁目100番地 ☎51-0123 人口 231,201人 男 115,314人 女 115,887人
編集・総務部広報広聴課 世帯数 71,669世帯 (2月1日現在)